

SHIN CLUB 295

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

「(仮称) 神宮前プロジェクト」 撮影：アック東京

辰と青山・神宮前

10月1日(火)、株式会社辰は創立25周年を迎えました。前身会社である辰建設株式会社時代を含めると創業66年となり、ここまで続けてこられたのはご支援いただいております皆さまのおかげであり、心よりお礼申し上げます。

辰の長い歴史を語るうえで欠かせないのが、青山・神宮前エリアで建築した多くの作品です。

およそ25年前、タカギプランニングオフィス社の高木栄一社長との出会いにより、今まで関わりの少なかった多くの著名建築家との繋がりが実現。1998年に竣工した「Cranes Factory」(辰建設)は、「原宿キャットストリート」という通りを一躍有名にしました。その2年後、建築家北山恒氏の作品「Omni Quarter」が裏青山に竣工したことで国内外多くの雑誌に取り上げられ、「こだわり建築の施工分野日本一」を辰のビジョンに掲げ、その後多くのこだわり建築を建て続けていくこととなります。

2005年に入ると施工した建物が次々と建築雑誌に掲載されるようになり、「建築屋辰」が少しばかり認知されるようになりました。同工業内に数々の作品が建設されていくなかで、2013年には辰の代表作である、建築家團紀彦氏の作品「表参道Keyakiビル」が竣工。「青山・神宮前エリアは辰のショールーム」であることが確立し、2024年時点で青山・神宮前エリアだけで70棟を超える

建物が建っています。今なお、同工業内で年間7棟近くの建物を施工させていただいている背景には、これまでの実績と辰の「こだわり建築」を追求してきた姿が、多くの皆さまの心に届いているからだと思います。

今では一般の方からの認知も広がり、社旗や工事看板を掲げていると、「辰さん知っていますよ」と声を掛けていただき、そこからお仕事のご相談を承るまでに。ここまでエリアに集中して施工している建設会社は、なかなか珍しいかもしれません。

「日本一の建築屋」を目指し日々精進している弊社。日本の流行発信地であり、日本経済の中核とも言える渋谷の土地から、日本全国へ、ひいては世界へ展開していく可能性を感じながら、25年経った今、そのスタートラインに立てたと感じています。現在明治通り沿いに、辰の新たな代表作となる原宿のランドマーク「渋谷XROSS」を建設中です。「表参道Keyakiビル」同様、エリアを象徴する街のシンボルとして、多くの人々の目に留まることでしょう。その他にも6棟の建物を建設しており、それらは来年に掛けて竣工予定です。

渋谷の地から、日本全国へ、そして世界へ。これからも「こだわり建築」の追求をし続けてまいります。

神宮前プロジェクト

トレンド発信地に建つテナントビル

JR 山手線「原宿」駅から徒歩 7 分、表参道からは徒歩 3 分と青山・神宮前エリアの中心ともいえる場所に竣工いたしました「(仮称) 神宮前プロジェクト」です。

渋谷と原宿を繋ぐ大通りから 1 本入った裏通りにある旧渋谷川遊歩道。「キャットストリート」という通称で親しまれており、とくに若者に人気のショップやカフェが集まるトレンド発信地となっています。

一帯は「裏原宿」と呼ばれるエリアで、キャットストリートを中心におしゃれなセレクトショップや注目ブランドの路面店など比較的小規模なショップが建ち並び、ハイブランドだけでなく、個性的なセレクトの古着店や日本初出店ブランドの 1 号店などが立ち並びます。

そんな若者でにぎわう「裏原宿」の中腹に、旗竿型の敷地でありながら 3 方面に大きなサッシを取り入れることで、閉塞感を軽減させた特別なテナントビルが誕生しました。

なんととっても特徴的なのが、ふんだんに計画されたサッシ面。周囲を建物で囲まれている計画地のため、明るさと閉塞感を軽減させる工夫が随所にされています。最上階は、斜線規制の斜め天井を活かし、メゾネットの吹抜けとすることで広々とした空間となりました。

多くの流行とトレンドが生まれる「裏原宿」で、街並みに溶け込みながらも独自のセンスを活かせるテナントビルです。

(編集部まとめ)



建物全景。大きなサッシが印象的



1 階エントランス。奥の階段からアクセス



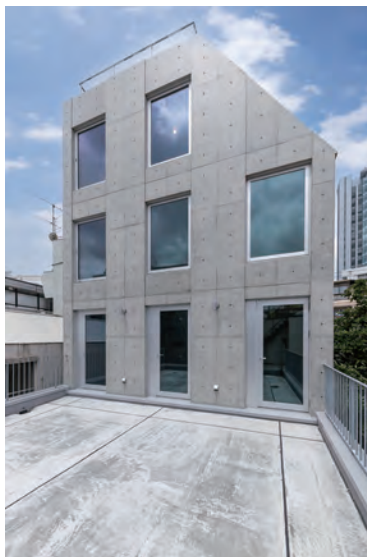
2 階テナントスペース



夕景俯瞰。裏原宿にひっそりと佇む



建物夕景。内部から灯りが漏れる



3 階バルコニーからの建物



最上階メゾネット。螺旋階段で吹き抜けとすることで空間が広がる



3 階テナントスペース。サッシからバルコニーへアクセス可能

所在地：東京都渋谷区神宮前 3-20-3
 構造：RC 造
 規模：地上 5 階
 用途：飲食店・住居
 設計・監理：株式会社 MAAA 一級建築士事務所
 竣工年月：2024 年 7 月
 施工担当：堀内 / 池上チーム
 撮影：アック東京

ウィンド小伝馬町ビル (リノベーション工事)



改修工事後の建物全景。明るくなった外装が青空に映える

大規模耐震補強工事 — 再生建築 —

東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅から徒歩1分。国道6号線沿いの交差点付近に位置している「ウィンド小伝馬町ビル」は、1972年竣工のSRC造のテナントビルです。竣工からおよそ50年もの月日が経った一昨年、これからも永くこの地にあり続けるために、建物の大規模な耐震補強工事を計画。装いも新たに、新しい時代に沿った建物へと生まれ変わりました。

建物内部に耐震構造の枠組、ブレースを設置し、交差点角面には大きなFIXサッシを入れることで室内の開放感を演出。明るく広々とした空間に生まれ変わりました。

工事期間はおよそ1年3か月。開放的な空間となった「新ウィンド小伝馬町ビル」は、100年先も生きていきます。

(編集部まとめ)



改修前の室内



天井が高くなり、採光窓の効果で空間が広がった



外壁タイルは所々浮きや破損が目立っていた



タイル補修後、塗装を施し明るい印象に



以前は閉塞感を感じる空間だった



奥行きを感じられる開放感のある空間に



天井照明器具が時代を物語っていた



清潔感が感じられるオフィスに生まれ変わった



内部空間には耐震構造を設けた



新たなエントランス



水回りも一新

所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町 10-8
構造：SRC 造
規模：地上 8 階
用途：店舗・事務所
基本設計・実施設計・監理：株式会社 渡邊明弘建築設計事務所
事業主：株式会社 丹青社
意匠監修：株式会社 丹青社
改修竣工：2024年2月
施工担当：鯨津・谷貝・幾原
撮影：アック東京

TOPICS/INFORMATION

ウィンド小伝馬町ビル — 耐震工事記録 —

本紙p3にてご紹介いたしました「ウィンド小伝馬町ビル」。そのメインとなったのが耐震補強工事です。

来年で発生から14年を迎える「東日本大震災」や、記憶に新しい「能登半島地震」など、昨今予想を大きく上回る自然災害が多発し、そのたびに建物倒壊や住宅被害、その影響で仮設住宅での生活を余儀なくされる方々も多くいます。



事前に製品検査をおこなう

1923年に発生した「関東大震災」を契機に、世界初の耐震設計法が誕生した日本ですが、その後も技術は大きく発展していきました。今では「日本の耐震技術は世界一」と称されるほどです。



時代と共に建物への耐震基準が上がり、新築する建物はより一層地震力に対する応力度の高いものへと変わってきましたが、築年数が古く、その基準に満たない建物も多くなってきました。「ウィンド小伝馬町ビル」もその1つ。



あと打アンカー施工後

竣工より50年以上の月日が経ちましたが、その100年先も、この土地の歴史として永くあり続けるため、建物の耐震補強工事を実施することとなりました。

地震力に対し、梁のせん断破壊を軽減させるため内部の梁下に



制震ブレース建方

鉄骨の制震ブレースを組み込むことで、耐力とねばりを向上させます。

制震部周りに地震力を吸収するための「あと施工アンカー」を施し、割裂補強筋であるスパイラル筋を打設。その後鉄骨ブレースを建方し、枠廻り型枠組立の後モルタルを充填して設置完了となります。

大きな通りに面した建物だけあって、鉄骨ブレースの搬入や設置作業は夜間工事としておこなわれました。壮大な現場でしたが、近隣様のご理解ご協力のもと、無事に終えお引渡し出来たことは幸甚の想いです。

弊社では、新築工事のほかに大規模な修繕工事やリノベーション工事も承っています。

ご相談等ありましたら、お気軽にお問合せ下さい。



作業は夜間におこなわれた



制震ブレース設置完了

【ウィンド小伝馬町ビル】

所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町 10-8
 旧構造：SRC造
 旧規模：地上8階
 旧竣工年月：1972年3月
 制震ブレース設計（今回）：株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
 耐震工事（今回）：株式会社キーマン

「渋谷 XROSS」の公式サイトがオープンしました

来年9月に竣工予定の、「渋谷 XROSS」の公式特設サイトがオープンしました。

原宿と渋谷が交差する神宮前6丁目に計画された「渋谷 XROSS」は、原宿の新たなランドマークとなる超巨大ビジョンを備えた、テナントのための設計・デザインを施した新しいテナントビルです。

サイトには弊社のご紹介も掲載されています。是非ご覧ください。

<https://www.shibuhara-xross.com/>



「(仮称) 恵比寿南3丁目計画」新築工事 上棟式

2024年9月24日(火)



上棟をむかえ存在感のある店舗ビルの形が見えてきました。改めて気を締め、安全第一で施工させていただきます。

構造 / 規模：S造 / 地上3階

用途：店舗

設計：佐藤尚巳建築研究所

施工担当：井田(谷田チーム)

完成予定：2024年12月

「(仮称) 柿の木坂」新築工事 地鎮祭

2024年9月26日(木)



閑静な住宅街に特別な住宅を建築します。

構造 / 規模：RC造 / 地下1階・地上2階

用途：専用住宅

設計：KENZO設計

施工担当：尾内・福島(尾内チーム)

完成予定：2026年6月

編集後記

・設立25周年を記念して、来年おこなわれる「安全大会」は熱海にあるZENグループの研修施設、「伊豆山研修センター」で執り行われることとなりました。毎回多くの協力業者様が参加する一大イベントです。

開催レポートは、本紙にてご紹介予定です。

(株)辰通信 Vol.295 発行日2024年10月10日

編集人：本間夏来/土屋祐一郎 発行人：岩本健寿

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS 渋谷ビル5F TEL:03-3486-1570

FAX:03-3486-1450 E-mail: daihyo@esna.co.jp URL:http://www.esna.co.jp



「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。

バックナンバーもPDFで掲載しています。

スマホはこちらから →

